

## 学 習 指 導 案

科 目	ビジネス基礎	単元名	第4章 企業活動の基礎 5 企業倫理
単元の目標	企業の形態と経営組織の種類と特徴について理解させる。また企業家精神、ビジネスの創造及び経営理念の重要性について理解させる。		
本時の目標	企業不祥事が起こる原因を考える。		
本時の目標 (評価規準)	①企業不祥事について各立場から考察するとともに、自らの意見を発信しようとする。〔思考・判断・表現〕 ②企業不祥事の内容について関心をもつとともに、その原因を積極的に考察しようとする。〔関心・意欲・態度〕		
過程	指導の内容・ねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の内容を復習</li> <li>本時の目標と学習内容の確認</li> </ul>	Q1 企業の大きな目的は何だったのでしょうか？ また、企業の社会的責任には、どんなものがありましたか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の目的と企業の社会的責任について確認する（プリントに記入する。）</li> <li>本時の学習内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の内容を理解できているか、ワークシートで確認する。</li> <li>倫理の意味を確認する。</li> </ul>
展開 40分	製造者の立場に立った考察	Q2 元工場長や赤羽喜六はどんな心情で食品偽装を告発しようとしたのか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み、食品偽装を告発する側の心情を考える。</li> <li>意見を発表する。</li> </ul>	[評価] ・製造者の立場での心情を考えることができたか。 ・自らの意見を発信することができたか。 [評価方法] (目標①) 発言、ワークシート
	経営者の立場に立った考察	Q3 ミートホープの田中社長はどんな心情で食品偽装を行ったのか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み、食品偽装を告発された側の心情を考える。</li> <li>意見を発表する。</li> </ul>	・倫理観を持った行動ができていたかについて考えることができたか。
	消費者の立場に立った考察	Q4 消費者は食品偽装を知り、どんな心情であったのか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み、食品偽装を知った消費者の心情を考える。</li> <li>意見を発表する。</li> </ul>	・ミートホープ社の製品を購入する消費者の立場に立って考えることができたか。
	文章を読んだ感想を記入	Q5 この文章を読んであなたの考えをまとめましょう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んだ感想を記入する。</li> <li>感想を発表する。</li> </ul>	[評価] ・企業不祥事の内容を理解し、その原因を積極的に考えることができたか。 [評価方法] (目標②) ワークシート、行動観察 ・利益や私欲を追求するあまり、倫理観が失われてしまうと企業不祥事が起きてしまうことを理解させる。
	本時のまとめ	・倫理観や企業の社会的責任について考える。	・倫理観をもった行動はできていたか、企業の社会的責任が守られているかについて考えさせる。
まとめ 5分			